

# JEF 馬場馬術競技 A4課目

時間 4'30''(参考時間) 馬場 20m×40m

競技会名	日付	審判員名	審判員位置
------	----	------	-------

出番順	競技者名	所属	馬名
-----	------	----	----

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	着眼点	観察所見
1.	<b>A</b> <b>X</b> 尋常速歩で入場 停止－不動－敬礼 尋常速歩で発進	10					ペース、停止、 移行の質、真直性、 コンタクト	
2.	<b>C</b> <b>CHEKA</b> 左手前蹄跡に入る 尋常速歩	10					速歩の整正と質 真直性	
3.	<b>A</b> <b>D</b> 中央線に入る 左へ直径10mの巻乗り	10					速歩の整正と質 バランス 屈曲、巻乗りの大きさと図形	
4.	<b>DG</b> <b>G</b> 尋常速歩 右へ直径10mの巻乗り	10					速歩の整正と質 バランス 屈曲、巻乗りの大きさと図形	
5.	<b>C</b> <b>MXK</b> 右手前蹄跡に入る 歩幅を伸ばした速歩 (Kの手前で歩度をつめる)	10					速歩の整正、 真直性、歩幅の伸展 明確でスムーズな移行	
6.	<b>KAF</b> 中間常歩	10					明確でスムーズな移行 常歩の整正と質	
7.	<b>FE</b> <b>EH</b> 手綱を伸ばした常歩 中間常歩	10					後肢の活発な動き、常歩の整正 伸び伸びとした歩調、移行	
8.	<b>H</b> <b>C</b> <b>XF</b> <b>FAK</b> 尋常速歩で発進 中央線に入る 左へレッグイーグルディング 尋常速歩	10					明確でスムーズな移行 速歩の整正と質 バランス、流暢さ、肢の交叉	
9.	<b>KXM</b> <b>MC</b> 歩幅を伸ばした速歩 尋常速歩	10					速歩の整正、背の柔軟性、移行 バランス、歩幅とフレームの伸展	
10.	<b>C</b> <b>XK</b> <b>KAFB</b> 中央線に入る 右へレッグイーグルディング 尋常速歩	10					速歩の整正と質 バランス、流暢さ、肢の交叉	
11.	<b>B</b> <b>BMCH</b> 左尋常駢歩で発進 尋常駢歩	10					明確でスムーズな移行 駢歩の整正と質	
12.	<b>HXF</b> 斜め手前変換 X前後で尋常速歩を通して中間常歩に移行	10					バランス スムーズな移行	
13.	<b>F</b> <b>FAK</b> 右尋常駢歩で発進 尋常駢歩	10					明確でスムーズな移行 駢歩の整正と質	
14.	<b>KH</b> <b>HC</b> 中間駢歩(ユバシュトライヘン) 尋常駢歩	10					駢歩の整正、背の柔軟性、セルフキャリッジ バランス、移行、歩幅とフレームの伸展	
15.	<b>C</b> 尋常速歩	10					明確でスムーズな移行 速歩の整正と質	
16.	<b>B</b> 停止 3～4歩後退、直ちに尋常速歩で発進	10					停止、後退、 明確でスムーズな移行	
17.	<b>A</b> <b>X</b> 中央線上に入る 停止－不動－敬礼 手綱を伸ばした常歩でAより退場	10					ペース、停止、移行の質 真直性、コンタクトと項の位置	
計		<b>170</b>						

※ ユバシュトライヘンとは、騎手が両拳を馬の背峰に沿って約2拳程前へ出して2～3歩進み、馬のセルフキャリッジを確認する動作。

※ レッグイーグルディングの目的は、馬体の柔軟と脚馴致である。

